



第2530地区 福島西ロータリークラブ会報

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

令和3年9月13日(月) 第6回 通算第1600回例会

会長 高橋 智 弘隆
 幹事 高相 澤 隆
 奉仕プロジェクト委員会委員長 高梨 哲 男
 会報写真担当 宮崎 秀 剛

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第6回例会 点鐘12:30

◇開会点鐘 高橋 智 弘会長



◇ロータリーソング「我等の生業」
 ソングリーダー 西形 健 吉会員



◇お客様並びにビジター紹介
 米山記念奨学生 レティトゥ ハーさん

◇9月分米山記念奨学金給付
 米山記念奨学生 レティトゥ ハーさん



9月誕生祝い



・高橋達也会員 昭和36年9月30日生

◇敬老祝い



・齋藤武二会員 昭和14年10月5日生(81歳)

◇会長あいさつ 高橋 智 弘会長

皆さんこんにちは、今日は米山記念奨学生レティトゥ ハーさんのスピーチと新会員の石川淳一会員のスピーチが予定されていますので、楽しみにしております。また、9月の誕生祝いとして、高橋達也会員が9月30日で60歳、還暦を迎えられます。おめでとうございます。そして、齋藤武二会員は敬老祝いということでおめでとうございます。

さて、今日は福島西ロータリークラブの例会として節目の通算第1600回目の例会であります。本来であれば夜間に記念例会としてやりたかったのですが、まん延防止等重点措置の対象地区ですので、誠に残念ではありますが、皆さんには記念としてスパークリングワインを用意しましたので、家でささやかに乾杯していただきたいと思います。また、今日欠席の方にはお近くの方が届けていただけると幸いです。よろしく願いいたします。第1回例会当時のことは、全く分かりませんので、次回9月27日の例会でチャーターメンバーの一人西形健吉会員に詳しいお話をしていただきます。ただ、少しだけ私が調べた事をお話させていただきますが、もし間違っていたら申し訳ありません。当時の第1回例会次第や例会記録を見ますと、福島西(仮)クラブ第1回例会となっていて、昭和58年12月5日、民報ロイヤルホール3階において行われていました。私が高校3年で受験真っ只中の頃のようなのでやはり歴史を感じます。梶浦陸雄特別代表あいさつの後、当時の田中善六ガバナー、大原嘗一郎パストガバナー、佐藤盛男福島ロータリークラブ会長のあいさつがあったようです。当時の会長方針は、たのしく、出席を奨励、指導、最大の努力目標は会員増強、そして会員相互の親睦、ポール・ハリス・フェロー及

び米山功労者会員増強、国際奉仕・社会奉仕・職業奉仕部門の充実となっていました。ここから数えて1600回目が今日となるわけですが、これまでの歴代会長の方々がここまで繋いできたこの場所に私がたっていていいのか、甚だ疑問ではありますが、この先に繋げて行くために努力したいと思いますので、会員皆様ご協力よろしくお願ひします。以上であいさつと致します。

◇幹事報告 相澤 隆幹事



○例会変更のお知らせ

・当クラブ、次週20日の例会は祝日のため休会となります。

○その他のお知らせ

・第2770地区 RLIパート1の開催案内が届いております。他地区のRLI受講になりますがご希望の方がいらしゃいましたら事務局までお知らせください。
・10月3日に開催を予定しておりました地区大会記念ゴルフ大会は中止となりました。

委員会報告

◇プログラム・出席・スマイリングBOX小委員会 高梨 哲 男委員長

○高橋智弘会長＝レティトゥハーさん、石川会員、今日のスピーチ楽しみにしています。よろしくお願ひします。

○黒澤信之会員＝お久しぶりでございます。

○久米允彦会員＝お久しぶりでございます。

○齋藤武二会員＝お祝いをいただきましてありがとうございます。久しぶりに皆様にお会いできてうれしい限りです。

○高橋達也会員＝10月3日ゴルフコンペ宜しくお願ひします。

○宮崎秀剛会員＝コロナ禍での例会、おつかれさまです。本日も宜しくお願ひします。

—————新会員スピーチによせて—————

○相澤 隆幹事 ○石川淳一会員 ○大平謹一郎会員

○佐藤卓立会員 ○佐藤宗弘会員 ○寺島英樹会員

○渡辺敬藏会員 ○高梨哲男会員

本日のスマイリングBOX集計14件 33,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇会報・雑誌・広報・IT小委員会 宮崎 秀剛委員長

◇「ロータリーの友」9月号紹介

◇ゴルフ部会 8月コンペ表彰式 大平 謹一郎部長
福島西ロータリークラブ第1回ゴルフコンペ

○日 時／2021年8月1日(日)

○場 所／ボナリ高原ゴルフクラブ

○順 位／優 勝 大平謹一郎会員

準優勝 蔣 慧豊会員

3 位 石川淳一会員



◇本日のプログラム

○米山記念奨学生スピーチ レティトゥハーさん



皆様、おはようございます。いつもお世話になっております。毎月、ロータリー米山記念奨学金をいただき、私にとって非常に助けになっています。奨学金のおかげで、経済的不安を軽減し、生活を徐々に安定させ、学習に集中することができます。また、ロータリー米山記念奨学会の皆様、特に福島西ロータリークラブの皆様、心から感謝しております。今日の例会で、発表の機会をいただき、どうもありがとうございます。これから、発表の内容を紹介させていただきます。発表の内容は大きく二つの部分に分けます。まずは食農について学びたい理由、日本に留学した理由、私の進路と夢を発表したいです。そして、母国のベトナムについて少し紹介します。

まず、一つ目の部分を発表します。私は子供の時から果物が好きで食べたい時に食べられるように冷蔵庫で保存したり、乾燥させたりしていましたが、果物の味は変わってしまいました。それで、果物の保存方法や加工方法に興味を持つようになりました。ベトナムでは食品の保存料により人の健康に悪影響を与える問題があります。また、果物の加工品が少なく、さらに生の果物を安全に保存できる技術がまだ発達していません。そのため、私は果物の保存方法や加工方法について学び、ベトナムの果物の美味しさを保ち、世界中の人々に紹介したいです。そのため、海外で食品について学ぶため留学したいと思っていました。そして、2011年に東日本大震災

のことをテレビのニュースで知り、日本人の強さに感動して、日本について興味を持つようになりました。調べてから、日本は食品の安全と衛生の厳格さで世界的に有名であることを知りました。そして、日本に留学している兄の話を通して、日本の大学の授業にはプレゼンテーションやグループディスカッションの時間が多く、考える能力や課題解決力を身に付けることができると知り、日本へ留学したいと思うようになりました。福島大学を卒業した後は、日本の食品会社に就職し、経験を積んでいきたいと考えます。日本留学と日本の会社での経験をもとに、帰国し、ベトナムで果物の加工品を製造する会社を立ち上げる予定です。ベトナム人がいつでも安全に美味しく果物を食べられるようにしたいです。特に、ベトナムの農家の生活を豊かに改善するために、国内だけでなく世界に、ベトナム農産物消費市場を拡大したいと考えています。それを実現するために、まずベトナム農業の技術を向上させ、ベトナムの農産物のレベルを引き上げ、質と量の基準を満たす農産物の供給を確保させていきたいです。さらに、福島県の有名な果物をベトナムや他国に輸出することにも貢献したいと思っています。ベトナム農業と日本の農業の架け橋になりたいという大きな目標ですので、実現するためには今から少しずつ準備を進め、頑張りたいと思っています。

次はベトナムについて、発表させていただきます。ベトナムは東南アジアにあります。日本から近いです。成田空港から飛行機で約5時間かかります。ホーチミンという都市名の方が知られていますが、首都はハノイです。面積は日本の約90%に値する約33万km²。人口は2021年の段階で約9,800万人です。ベトナムは、北部、中部、南部の3つの区域に分かれます。次に、宗教について発表します。ベトナムには約80%が仏教徒ですが、日本同様の大乘仏教であるため、食事の制限はほとんどありません。また、南部を中心にカトリック教徒が多く、ベトナムの新興宗教であるカオダイ教やホアハオ教もいます。ベトナムの公用語はベトナム語です。簡単な言葉をお教えいたします。



ベトナムの伝統的な服は「アオザイ」です。男性のアオザイもあります。今高校生の女性が学校へ行く

ときは、ほとんど白いアオザイを着ます。また、お正月や結婚式や大切な日にもアオザイがよく着られています。

ベトナムの食文化は100年に及びベトナムを支配していた中国の影響を強く受け、炒める、蒸す、煮るなど、中華の手法が多く取り入れられ、小魚を塩漬けにして発酵させて作るヌックナムという醤油も中国の影響で使います。

19世紀にベトナムが中国から独立した後、フランスが侵略したのでフランスの食文化の影響も強く受けています。フランスのサンドウィッチのように、ベトナムのバンミーは有名です。ベトナム式サンドウィッチはフランスパンにパテやハム、たまご等を挟みます。また、カフェでコーヒーを飲む習慣がすっかり定着し、午後には多くの人たちがお茶の時間をゆっくりと楽しんでいます。

ベトナムの食文化の特徴は三つあります。一つ目はベトナムでは食事に箸と茶碗を使い、米を主食とし、食事の後にお茶もよく飲むことです。そして、二つ目は料理を作る時、香辛料をよく使います。三つ目の特徴は家族と一緒に食事することが一番大事になることです。ちなみに、皆様、ベトナムの有名な料理をご存知でしょうか。それはフォーとブンチャです。そして、生春巻きと揚げ春巻きです。他にはバンセオです。美味しいそうに見えますか。

ベトナムのより具体的な印象を持ってもらうために、次の短いビデオをご覧ください。

私のスピーチはここで終わらせていただきます。皆様、ご静聴ありがとうございました。

ベトナム観光案内(日本語版)
<https://youtu.be/xElwJ1NeCi8>



○新会員スピーチ

(東邦銀行西福島支店長)石川 淳 一会員



平成4年に東邦銀行に入行し間もなく30年となります。

この間、初任店のみ小名浜支店で浜通り勤務でしたが、その後は、中通りを中心に福島中央市場支店、東京支店、本部、仙台支店、白河支店、本部と新幹線沿いを異動しこの春から西福島地区でお世話になっております。

福島西ロータリークラブに入会させていただいた時に少しお話させていただきましたが、銀行員生活のうち約半分が本部勤務で、広報社会貢献課や公務地域振興課というところで、その名の通り地方銀行として社会貢献や地域振興に取り組んできました。社会貢献と地域振興についてどう違うのかということをお話しすると非常に長くなりますので、今度時間のある時に改めてお話させていただきますが、一言で申し上げますと「地域が元気になるために努力する」ということですが、現在国をあげて取り組んでいる「地方創生」の取組に通ずるものがあると思っております。

本日は、貴重なお時間を頂戴いたしましたので、これまで取組んできた具体的な二つの取組についてご紹介させていただきます。

【一つ目は、「お弁当プロジェクト」です】



写真は「ロスかつ」の大わらじ福かつ弁当です

成果物として「大わらじ福かつ弁当」を作りました。これは、2年ほど前、福島市の地方創生イベントである中学生の一言から始まりました。

福島市には「市を代表するお弁当」がない。遠くから来た人に「帰りの新幹線で福島のお弁当を食べたいんだけど」という問いかけに答えられなかったそうです。現に福島駅で一番目立っているのは「牛肉ど真ん中弁当」(米沢名物)です。

その発言をきっかけに、市内の中学生、高校生、福島学院大学生、福大生の皆さん、そして市内のスーパーいちいさんと協力しこの弁当を作りました。

本来であれば、オリンピックで福島にいらした世界の方々に味わってもらい、また、ゆくゆくは福島駅の駅弁として認知されるよう頑張っていきたいところですが、道半ばです。

【二つ目は、「キャッチボールクラシック交流大会」です】

「キャッチボールクラシック」とは、震災を機に福島からスタートし、全国そして世界に広がっている競技です。いわき市の中学校教員であった磯崎先生

が中心となり、JPBPA(一般社団法人日本プロ野球選手会)と連携し以下のコンセプトのもと取り組んでいます。

- ①キャッチボールクラシックは、震災後ふくしまから野球の復興イベントとしてスタートして10年が経過。
- ②キャッチボールクラシックを通してふくしまの復興を世界に伝えたい、ふくしまからの恩返し。
- ③オリンピックの野球・ソフトボール競技が開催されたあづま球場でキャッチボールクラシック大会を継続開催し世界に発信。
- ④オリンピックレガシーを見据えふくしまをキャッチボールクラシックの聖地と位置付ける。
- ⑤キャッチボールは、野球の基本であることに加え、相手を思いやる人材育成につなげる。また、海外との交流によりグローバル人材の育成にもつなげる。

本年の12月4日には、あづま球場において「キャッチボールクラシックオンライン国際交流大会2021」が開催されることから、今後何らかの形で福島西ロータリークラブとの連携が図られることを期待しております。

◇閉会点鐘

高橋 智 弘会長

※会報カメラ担当

宮崎 秀 剛会員



●他RC例会場・例会日

クラブ名	曜日	例会場名	クラブ名	曜日	例会場名
福島RC	木曜日	クーラクーリアンテサンパレス	飯坂RC	木曜日	吉川屋
福島南RC	水曜日	クーラクーリアンテサンパレス	福島北RC	火曜日	クーラクーリアンテサンパレス
福島中央RC	水曜日	ザ・セレクトン福島	福島東RC	金曜日	クーラクーリアンテサンパレス
福島21RC	木曜日 18:30~	クーラクーリアンテサンパレス	福島しんたつRC	月曜日 18:30~	福島県青少年会館